



日本スポーツマスターズ2016秋田大会

開会式（前夜祭）委託業務企画提案書作成要領

1 開催事業

日本スポーツマスターズ2016秋田大会開会式（前夜祭）

2 開催主旨

- (1) 参加者相互の親睦・交流を目的とし、前夜祭的なものとして開催。公益財団法人日本体育協会が実施し、その経費も負担することを原則とする。
- (2) 全国から集う皆さんを温かくお迎えし、楽しいひと時を演出するとともに、秋田県の魅力の発信と交流の広がりが期待できる式典内容とする。

3 主催

公益財団法人日本体育協会 秋田県 公益財団法人秋田県体育協会

4 開会式（前夜祭）日時

平成28年9月23日（金）

（「開催概要（案）」参照）

5 会場

秋田キャッスルホテル（秋田市）「4F 放光の間」

〒010-0001 秋田市中通 1-3-5 Tel : 018-834-1141

6 会の形式と参加予定者数

立食パーティー形式1,000名程度

*参加者区分

一般参加者（選手、監督約600名）、招待者（約200名）、韓国選手団（約200名）

7 委託金額の上限

4,000千円（消費税含む）

*開会式参加者の食事や飲食等に係る経費以外のものとする。

8 業務委託内容

(1) 企画全般について

公益財団法人日本体育協会及び日本スポーツマスターズ2016秋田大会実行委員会（以下、「秋田県実行委員会」という。）の指示に基づき、開会式（前夜祭）の全体企画の作成及び進行管理を行うものとする。

- ① 大会の意義を浸透でき、秋田県の魅力が発信できる内容とすること。
- ② シンボルメンバーを活用するとともに、参加者との交流が図れる内容とすること。

- ③ 映像等を通じて秋田県の自然・文化・産物などを発信し、参加者が「もう一度秋田へ来てみたい」と感じることでできる内容であること。
 - ④ 会場等のレイアウトを十分に考慮し、参加者が温度差を感じることを少なくなるよう大型スクリーン等を活用した映像提供のできる内容であること。
 - ⑤ 受付開始後（ドアオープン後）、入場された参加者が、開演までのひと時を楽しむことができる演出を行うこと。
 - ⑥ 参加者が最後まで楽しめ、飽きることのない趣向を凝らした内容であること。
- (2) 企画・進行台本、進行マニュアルの制作
- (3) アトラクションの内容企画、進行管理、舞台演出
- ① アトラクションとして、秋田県の伝統芸能を2つ以上盛り込み、その他に「秋田県の魅力発信」ができるアトラクションやシンボルメンバーが参加できるアトラクションを入れ、構成したものを企画立案すること。
 - ② 舞台及び会場の演出においても、できる限り秋田県を意識させるものとする。
 - ③ 開会式前半に鏡開きを行うこと。
 - ④ 会場は、放光の間を使用（放光の間をメインとする。ホワイエを含め全面を使用）
- (4) ステージ（特設舞台）の設計・設営・撤去一式
 （※設営、撤去は、9月22日（木）～23日（金））
 ＊放光の間に特設ステージ（仮設舞台）を設置し、バックパネル等舞台装飾を備える。
 ＊ステージ等のサイズについては、会場の大きさや参加者数及びアトラクション内容等を考慮し、提案すること。
- (5) 会場設営装飾
 前夜祭の盛り上げに関する会場装飾全般。
 ※会場内看板等は、日本スポーツマスターズ先催県資料を参考に提案すること。
- (6) 音響、照明、映像及び映像投射・オペレーション関連の設営、操作・管理一式
- ① 会場設営を踏まえたうえでの映像・音響設備、効果に関わる企画制作全般。
 - ア 助成団体、協賛社のPR映像の調整（5社程度×30秒 素材ベークラム等作成・提供あり）
 - イ シンボルメンバー映像の調整（メンバー登場時の効果的・印象的な演出方法）
 ※画像・プロフィールは日体協が提供
 - ウ 秋田県PR映像の調整
 - エ テロップ等のハングル文字での投影
 - オ その他一式
 - ② 各種PR映像の投影加工作業費（持ち込み映像の加工等）
 - ③ 会場規模に適した映像プロジェクター、大型スクリーンの使用を設定する。
 - ④ スタッフの連絡用機器（15台程度）の準備
- (7) 大型スクリーンを有効に活用した映像演出の企画・制作
- (8) 記録映像作成・記録写真撮影
 開会式（前夜祭）の全般的な様子をとらえた記録映像の制作と記録写真を撮影する。
 納品 DVD10枚・記録写真のデータ
 ※ただし、音楽等の著作権をクリアすること。
- (9) 式典の司会
 メイン司会者、アシスタント 計2～3名
- (10) 式典の進行管理全般

(11) その他

- ① 委託内容は、上記のとおり、式典内でのアトラクションを含めた企画・運営及びこれに係る照明等を含めたものとする。
- ② 助成団体・協賛社PR映像、シンボルメンバー映像、秋田県PR映像を効果的に活用した内容とする。
- ③ 開会式（前夜祭）の実施報告に関わる報告書作成の必要はない。
- ④ 会場使用料等に関わる経費の見積もりは必要ない。会場使用料等に含まれる内容は、会場借用、ステージ、司会台及び常設音響設備の借用料であり、映像関係設備、追加音響設備に関わるもの等は含まない。
- ⑤ 見積もりに含まれる進行スタッフは、舞台演出、舞台進行に係る範囲で見積もりすること。
*受付やゲスト接待等については、公益財団法人日本体育協会及び秋田県実行委員会で行う。またそれに係る経費は対象外とする。
- ⑥ シンボルメンバー（最大12名）がステージに登場する際の紹介演出が必要となる。ただし、シンボルメンバーに係る謝礼や交通費等は必要ない。
- ⑦ オフィシャルスポンサー等のブース設営は、他の設営業者が行う予定である。
*会場内に上記スペースを確保する必要がある場合は調整が必要となる。
- ⑧ 韓国選手団が参加するため、表示物等の配慮が必要となる。

9 企画提案書記載内容

企画提案書については、「8 業務委託内容」を鑑み、下記の書類を10部提出すること。

- (1) 開会式実施の考え方（構成演出のコンセプト等）
- (2) 開会式実施テーマについて
- (3) 会場・装飾計画について（会場全体及びステージ等設計図）
- (4) 演出計画について
- (5) 演出・進行計画（スケジュール等）
- (6) アトラクション候補者プロフィール
- (7) 運営体制図（責任者・組織図等）

10 その他の参考資料

【資料5】大会概要・会場一覧等の資料